

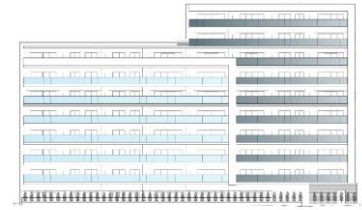
# CASBEE神戸ver.3

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.3

使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.3/CASBEE-8D\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ワコーレKOBEN新長田パークビスタ	階数	地上10F
建設地	神戸市長田区日吉町3丁目5番,6番	構造	RC造
用途地域	準防火地域・準防火地域	平均居住人員	210人
地域区分	6地域	年間使用時間	17,698時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年8月 予定	評価の実施日	2019年10月15日
敷地面積	2,163 m <sup>2</sup>	作成者	(株)OKI設計 青木
建築面積	692 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	4,735 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.4**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (184 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

②建築物の取組み 66% (121 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

③上記+②以外の 66% (121 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

④上記+ 66% (121 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.1**

#### Q1 室内環境 (Q1のスコア= 3.5)

音環境	4.0
温熱環境	2.9
光・視環境	3.8
空気質環境	4.0

#### Q2 サービス性能 (Q2のスコア= 3.3)

機能性	3.7
耐用性	3.2
対応性	3.0

#### Q3 室外環境 (敷地内) (Q3のスコア= 2.2)

生物環境	1.0
まちなみ	3.0
地域性・	2.5

**LR のスコア = 3.5**

#### LR1 エネルギー (LR1のスコア= 3.8)

建物外皮の	5.0
自然エネ	3.0
設備システ	3.9
効率的	3.0

#### LR2 資源・マテリアル (LR2のスコア= 3.1)

水資源	3.0
非再生材料の	2.8
汚染物質	4.4

#### LR3 敷地外環境 (LR3のスコア= 3.4)

地球温暖化	4.3
地域環境	3.0
周辺環境	3.0

### 3 CASBEE神戸の重要項目

バリアフリー計画	建築物の耐震性等	まちなみ・景観への配慮
Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 4.0	Q-2/2.1 耐震・免震・制震・制振 3.0 Q-2/2.4 信頼性 3.0	Q-3/2. まちなみ・景観への配慮 3.0
<b>配慮の概要</b> 建築物移動等円滑化誘導基準(望ましいレベル)を満たしている。	<b>配慮の概要</b> 品確法(日本住宅性能表示基準、3劣化の軽減に関する事)における評価方法基準で、等級3相当。	<b>配慮の概要</b> タイル貼りを基調とし、周辺のまちなみに配慮した素材とした。
<b>その他の配慮事項</b>		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される